

野菜の展望

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年も格段のお引き立てを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

昨年は全国的な酷暑の影響大きく、年末までは高値傾向となりましたが、土物類全般は入荷量・販売価格共に安定推移となりました。又葉茎菜類の白菜や、特にキャベツにおいては品薄傾向の中、小玉収穫が進み、前進化傾向から端境期が発生する恐れもあります。年が明けると、各品目作柄は徐々に平年並みに落ち着いてくる見通しですが、今後の天候推移を慎重に見守る必要があります。

葉茎菜類の白菜は茨城産主体に兵庫・九州産の入荷です。キャベツは愛知産を中心に、石川産の入荷で、両産地少なめの入荷を予想しています。葱は石川産と九州産の束物、群馬・埼玉産のバラ物の入荷があります。ほうれん草は九州・静岡・群馬産が中心となります。レタスは兵庫産を主力に長崎産の入荷で、ブロッコリーは長崎産主体に愛知・岐阜産の順調な入荷となります。

根菜類の大根は千葉産主力の入荷です。他に徳島・鹿児島産の入荷を予定しております。人参は愛知産がようやく安定した入荷になる予定です。他に千葉・長崎・鹿児島産の入荷です。甘藷は石川・茨城産主力の入荷となりますが、石川産の残量は作付面積減少の影響から平年より少ない見込みです。

果菜類の胡瓜は高知・愛知産主体。茄子類は高知・愛知・熊本・福岡からの出回りとなります。トマトは愛知産主力に岐阜・熊本産の入荷です。ピーマンは高知・鹿児島産主体の入荷となりますが、果菜類全般に暖冬予報のなか、比較的順調な入荷を見込んでおりますが、施設栽培主体の為、重油高により施設内での加温力が低下し、収穫、出荷量が不安定になる可能性があります。南瓜はメキシコ産主体に沖縄産の入荷ですが、輸入品は為替の影響から高単価となる見込みです。

菌茸類の生椎茸は、石川産菌床物中心の入荷に富山・徳島・兵庫産も加わって、安定した入荷となる見込みです。露地原木物の「のと115」は少しずつ増加傾向です。「のとてまり」の初せりは9日販売、その後は、火・木・土販売の予定です。なめこ・えのき茸・しめじ類・舞茸等のきのこ類は正月休業のため、年始の出荷量は若干少なくなるものの中旬以降は回復して入荷量は昨年並みになると思われます。

土物類の馬鈴薯は北海道を主体に鹿児島・長崎産の新馬鈴薯が入荷します。長崎産秋堀りは小玉が多く不作傾向と報告されており、北海道産も太物は少ないとみられます。鹿児島産の作況については、年明けに報告がある予定です。玉葱は北海道産主体の入荷ですが、夏場の猛暑の影響により予想より玉太りが悪く、平年をやや下回る数量の見込みで、高単価推移が続く予想です。高知産囲生姜は前年の約65%の出荷量となり、かなりの高単価での販売となる見込みです。牛蒡は青森県産と九州産の新牛蒡が入荷します。

新しい年を迎え、七草・成人式・新年会等の各種イベントに多彩な販売の企画立案の上、販売拡大にご協力をお願い致します。

《取締役野菜担当営業副本部長 嶋田 亮》

果実の展望

謹んで新年のお慶びを申し上げますと共に、本年も格段のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

1月の果実は柑橘類主力となり、様々な種類の中晩柑類が出揃ってくる月となります。

みかんは長崎産を主力に和歌山・静岡産の出回りとなります。静岡産は青島みかんの入荷で、L・M中心の玉流れです。長崎・静岡産共に入荷量は昨年より減少する見込みです。

中晩柑類は主力の伊予柑に加え、デコポン・甘夏・八朔・ポンカン・せとか・ネーブル・マーコットなどの多種類の柑橘が出揃ってきます。愛媛産の伊予柑は、産地出荷量が昨年より減少する見込みで、3L・2L中心の玉流れになると思われます。デコポンは鹿児島・佐賀・熊本産主体の入荷で、昨年より少ない入荷になると思われます。

莓は愛知と長崎・鹿児島・福岡等の九州産地からの入荷となります。各産地、二番果の出遅も予想される中、全体的には昨年に比べ数量減となる見通しです。

りんごは青森産のサンふじを中心に、王林・ジョナゴールド等の入荷となります。

柿は福岡産の冷蔵柿の入荷で、玉流れはL・Mサイズ中心の入荷が見込まれます。

メロンは静岡産アールス、高知・熊本産については作付面積減少等の要因から少ない出回りが予想されます。

輸入果実ではバナナはフィリピン産中心の入荷となります。

オレンジはアメリカ産ネーブルの入荷が始まり、72玉・88玉中心の販売となります。オーストラリア産バレンシア種は、1月中旬には終了の見込みです。グレープフルーツはメキシコ産に続いてトルコ産の入荷が始まり、どちらもルビー種の販売となります。レモンはカリフォルニア産で、安定した入荷となります。その他の輸入果実ではオーストラリア産シードレス各種、ゴールドンパイナップル・ハネジュウメロン・アボカド・マンゴー・トロピカルの他に、乾燥果実の甘栗・干柿・干芋・プルーンなどの多品目の入荷を予定しています。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

《取締役果実担当営業副本部長 荒木 智》